



YubiOn

Mac Login Standalone

マニュアル

2025/12/11

株式会社 ソフト技研

目次

1.	注意事項	3
2.	インストール方法	6
3.	設定ツールの起動	16
4.	YubiKey の登録と各種設定の流れ	18
5.	YubiKey の登録方法	19
6.	登録情報の削除方法	21
7.	各機能の設定方法	23
8.	マスターキーの登録方法	24
9.	管理者用 YubiKey の設定方法	25
10.	ライセンス情報	27
11.	YubiKey を使ったログイン手順	29
12.	アンインストール方法	30
13.	サポート情報	32
	付録	33

1. 注意事項

● 「YubiOn Mac Login Standalone」のインストールに必要な権限

「YubiOn Mac Login Standalone」(以下「本ソフトウェア」とします)のインストールおよび設定には、コンピューターの管理者権限が必要です。管理者アカウントの ID とパスワードの入力が必要になりますのであらかじめご準備ください。

● ライセンスファイルについて

本ソフトウェアを実行するためにはライセンス登録が必要です。販売元から、ライセンス登録を行うためのライセンスファイル入手してください。ライセンスファイルが手元にない場合、販売元へお問合せください。

● 本ソフトウェアに使用できる YubiKey

ソフトウェアインストール後に設定できる YubiKey は、本ソフトウェアと一緒にご購入いただいた YubiKey のみに限定されます。使用できる YubiKey は設定ツールの「License」画面で確認することができます。使用する YubiKey の追加等が必要な場合、販売元へお問合せください。
(お客様が独自に入手された YubiKey は、ご利用できません。)

● YubiKey の設定書き換えについて

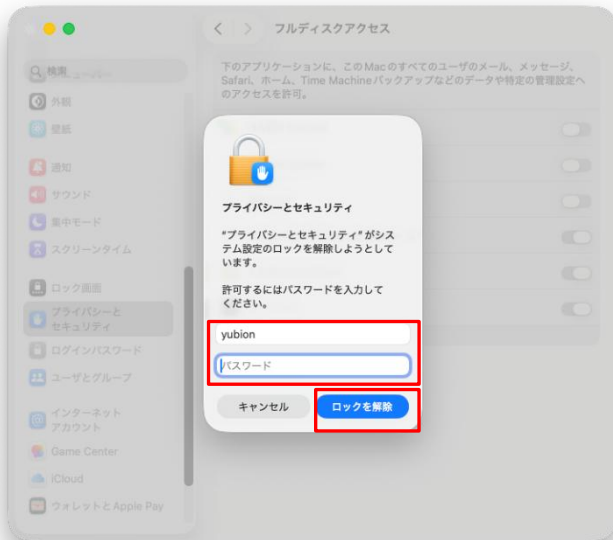
本ソフトウェアでは YubiKey の Slot2(Challenge-Response)を使用します。外部ソフトウェア等で YubiKey の Slot2 の設定を書き換えないようにしてください。YubiKey の設定を書き換えると OS ログインができなくなる場合があります。

● OS バックアップの取得について

本ソフトウェア使用時、YubiKey の紛失や、システムファイルが破損するなど不測の事態が発生した場合、OS にログインできなくなる可能性があります。OS にログインできなくなってしまった場合に備え、あらかじめ OS のバックアップを取得し、復旧ができるようにしておいてください。

● 環境設定パネルのロック解除時の動作について

本ソフトウェアで「セキュアモード」設定(YubiKey 接続を必須にする設定)をオンにすると、OS ログインおよびスクリーンロックの解除の他、「セキュリティとプライバシー」などのシステム変更操作で、管理者アカウントを要求された際にも YubiKey の接続が必要になります。あらかじめご了承ください。



● スクリーンロック解除時の動作について

Touch ID が設定されているマシンの場合は、本ソフトウェアで「セキュアモード」設定(YubiKey 接続を必須にする設定)をオンにした状態でも、Touch ID によるスクリーンロック解除は可能です。本ソフトウェアで Touch ID によるスクリーンロック解除を制限することはできませんのであらかじめご了承ください。

● FileVault 設定時のログイン動作について

FileVault を設定している場合、mac 起動直後は FileVault の暗号化解除とログインの、計 2 回のパスワード入力が必要です。(Ver. 1.2.1 以降)

● ウイルス対策ソフトをご利用の場合

ウイルス対策ソフトを使用している場合、そのソフトが YubiOn の動作を制限する可能性があります。ウイルス対策ソフト側で以下のファイルを除外設定した上で導入ください。

■ 除外設定対象ファイル

/Applications/DeviceLocker.app

/Applications/YubiOnStandalone.app

/Applications/YubiOnStandalone Uninstaller.app

/Library/LaunchDaemons/jp.co.sgk.yubion.standalone.helper.plist

/Library/LaunchDaemons/jp.co.sgk.yubion.standalone.log.delete.plist

/Library/LaunchAgents/jp.co.sgk.yubion.standalone.devicelocker.plist

/Library/PrivilegedHelperTools/YubiOnStandaloneService

/Users/Shared/Library/Application Support/YubiOnStandalone/Settings/*

/Users/Shared/Library/Application Support/YubiOnStandalone/conf/License.xml

/Users/Shared/Library/Application

Support/YubiOnStandalone/conf/YubiOnStandaloneSetting.xml

/Users/Shared/Library/Application Support/YubiOnStandalone/conf/log4swift.plist

/Users/Shared/Library/Application

Support/YubiOnStandalone/sh/YubiOnStandaloneLogDeleter.sh

/usr/local/lib/libykpers-1.1.dylib

/usr/local/lib/libyubikey.0.dylib

/usr/local/lib/libjson-c.2.dylib

/usr/local/lib/pam/pam_yubion_standalone.so

2. インストール方法

1. インストーラーとライセンスファイルを準備してください

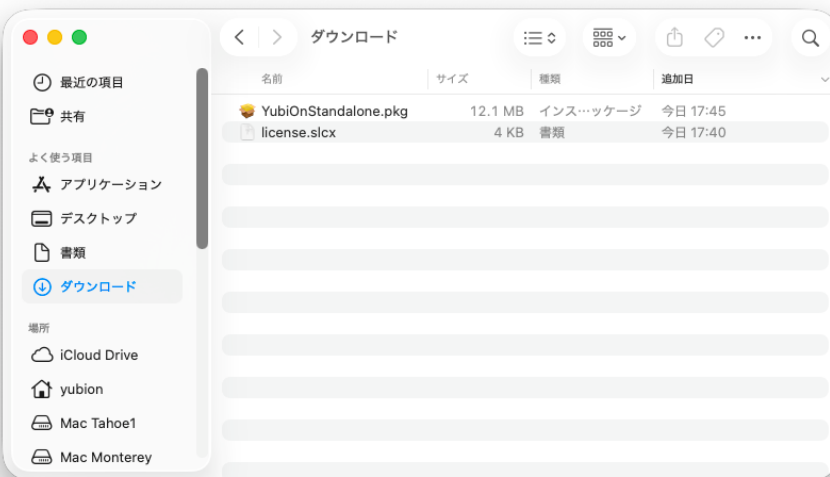
任意のフォルダに本ソフトウェアのインストーラーとライセンスファイルを準備します。また、ライセンスファイルに登録された YubiKey が手元にあることを確認してください。

YubiOnMacLoginStandalone_Manual.pdf …本マニュアル

YubiOnStandalone.pkg …macOS 用インストーラー

license.slcx …ライセンスファイル

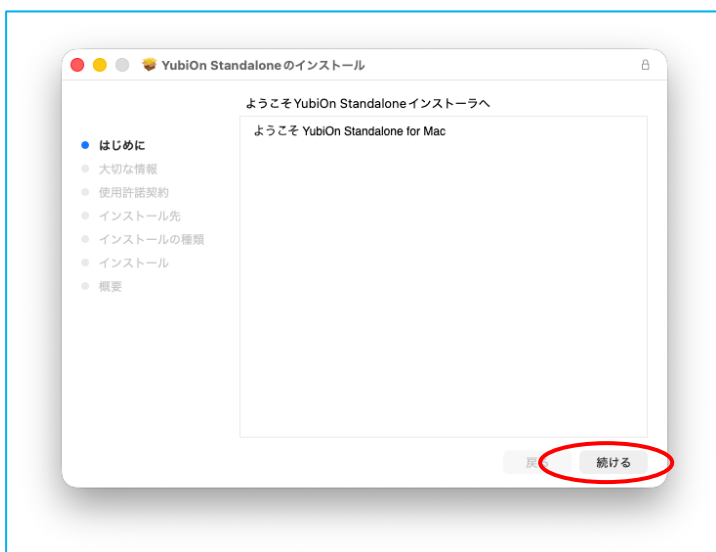
YubiKey …ライセンスファイルに登録された YubiKey



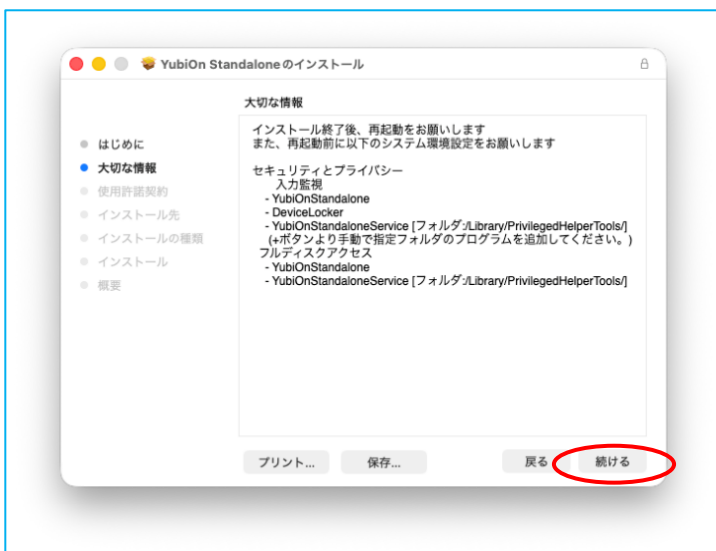
2. インストーラーをダブルクリックしてインストールを実行してください



3. インストール画面に従ってインストールを行ってください



インストーラーが開始します。「続ける」をクリックしてください。



大切な情報が表示されます。

インストール後に必要な設定情報が表示されますのでご確認ください。

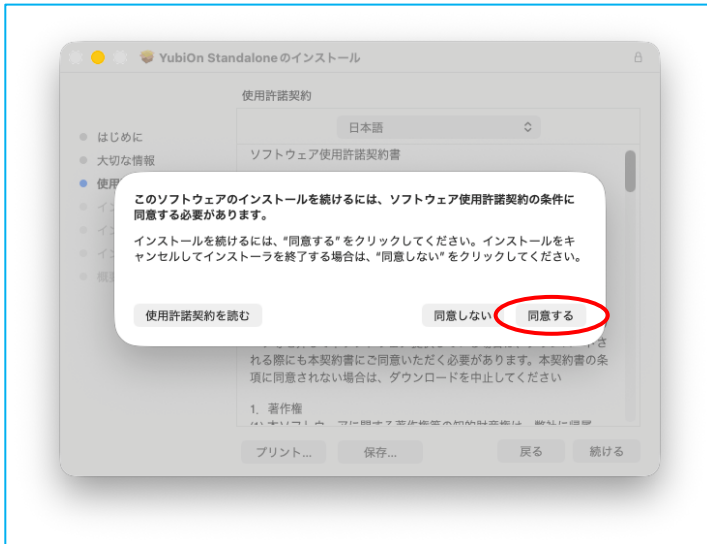
※この設定情報はインストール完了直後にも表示されます。

「続ける」をクリックしてください。



使用許諾契約が表示されます。

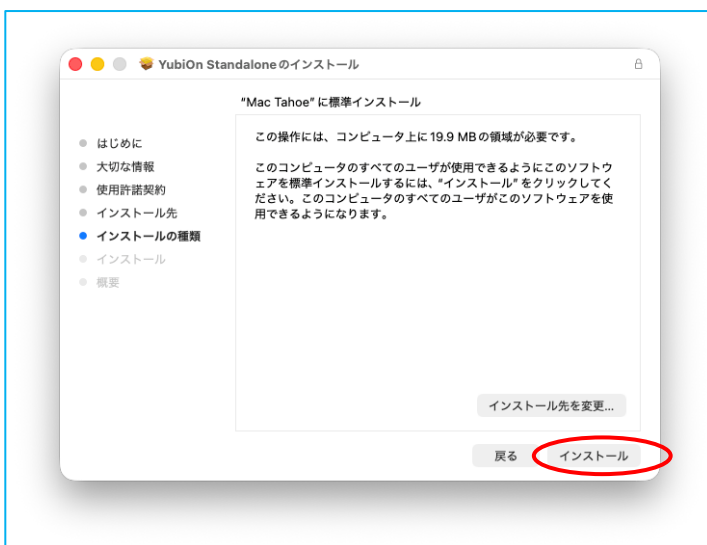
内容をよく確認し、「続ける」をクリックしてください。



確認メッセージで「同意する」をクリックしてください。



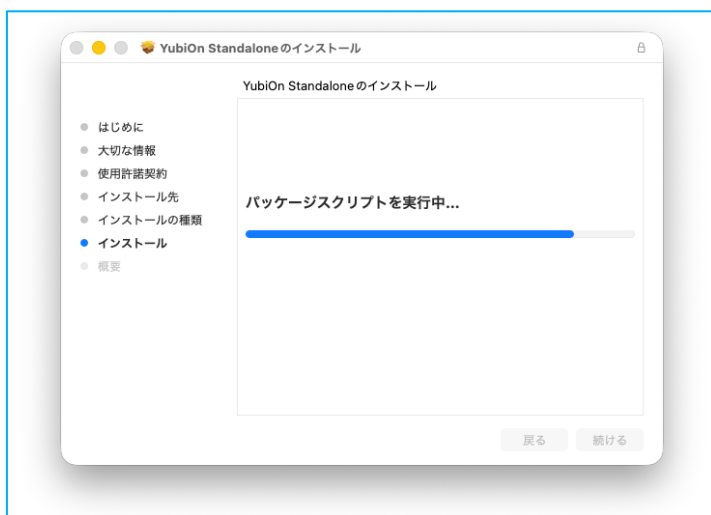
インストール先の選択で「続ける」をクリックしてください。



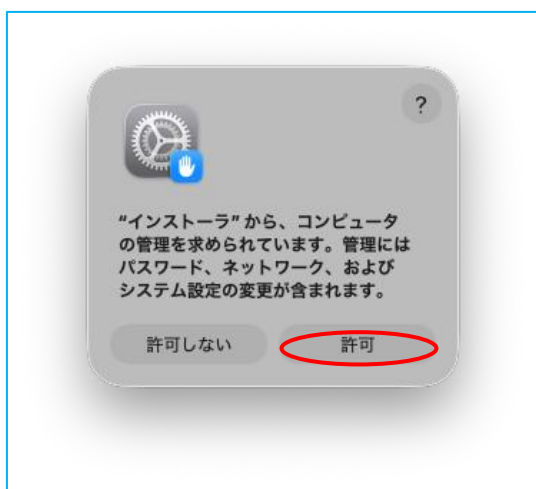
「インストール」をクリックしてください。
※インストール先は変更できません。あらかじめご注意ください



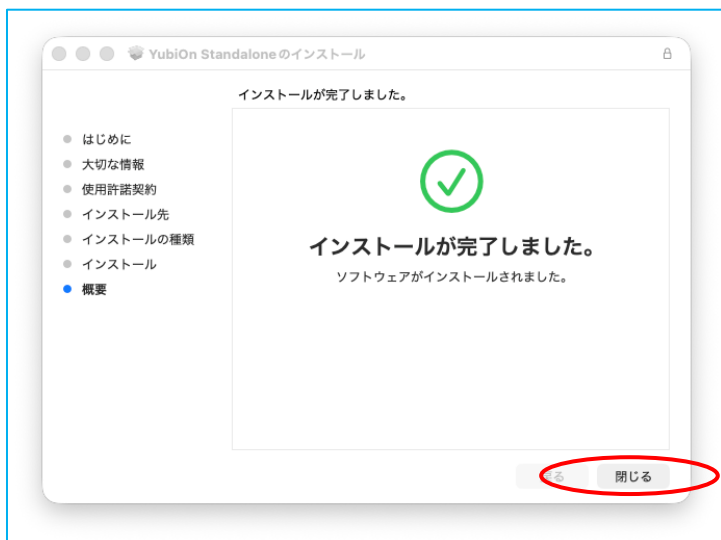
管理者権限のユーザ名とパスワードを入力します。
入力後、「ソフトウェアをインストール」をクリックしてください。



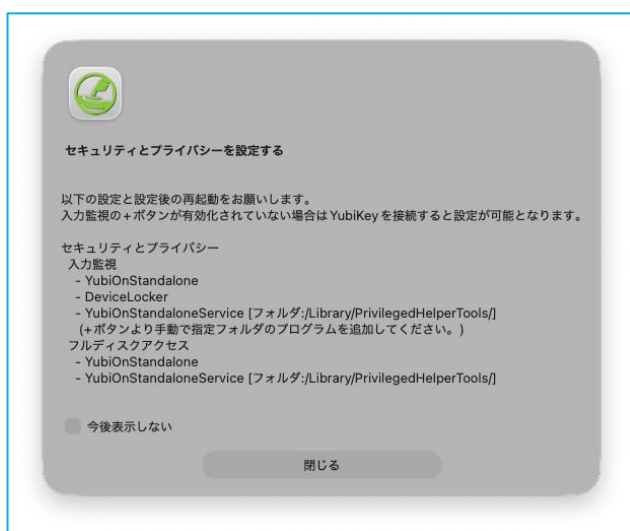
インストールが始まります。
完了までしばらくお待ちください。



コンピューター管理のメッセージで「許可」をクリックしてください。



インストール完了後、「閉じる」をクリックします。



インストール後、初期設定のポップアップが表示されます。

続けて初期設定を行います。

※初期設定が完了したら「閉じる」をクリックしてポップアップを閉じてください。

※お使いのマシン環境によっては、自動でポップアップが表示されない場合があります。

4. システムの初期設定を行います

システムの「セキュリティとプライバシー」設定で次の項目を登録します。

ここでは標準的な手順を記載しますが、環境によっては手順通りの表示にならない場合があります。その場合は最終的に以下の項目が登録されている状態に設定を行ってください。

○入力監視

- ・YubiOnStandalone
- ・DeviceLocker
- ・YubiOnStandaloneService

○フルディスクアクセス

- ・YubiOnStandalone
- ・YubiOnStandaloneService

5. 入力監視の設定を行います

インストール終了後、自動的に「セキュリティとプライバシー」の設定画面が開きます。

※設定画面が開かない場合や設定画面を閉じてしまった場合は、「アップルメニュー」>「システム設定」>「プライバシーとセキュリティ」を開きます。

お持ちの YubiKey を USB ポートに接続します。表示されるウィンドウで「システム環境設定を開く」をクリックします。

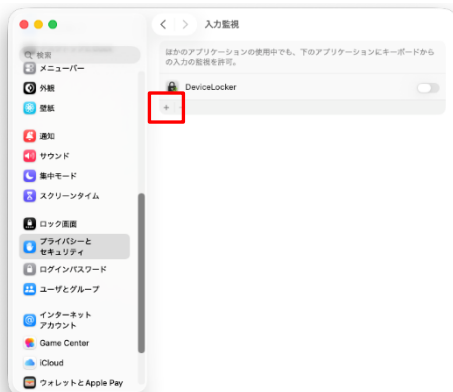


※すでに登録済みなどの場合は YubiKey を接続してもウィンドウが表示されません。その場合は「セキュリティとプライバシー」項目内の「入力監視」をクリックします。

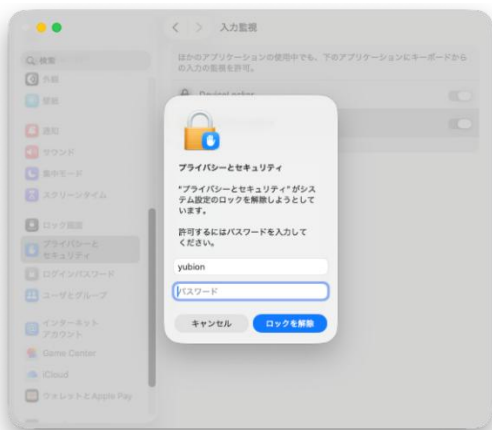
一覧に「DeviceLocker」および「YubiOnStandalone」が追加されていることを確認します。

※追加されていない場合は次の手順で「DeviceLocker」および「YubiOnStandalone」を手動追加してください。

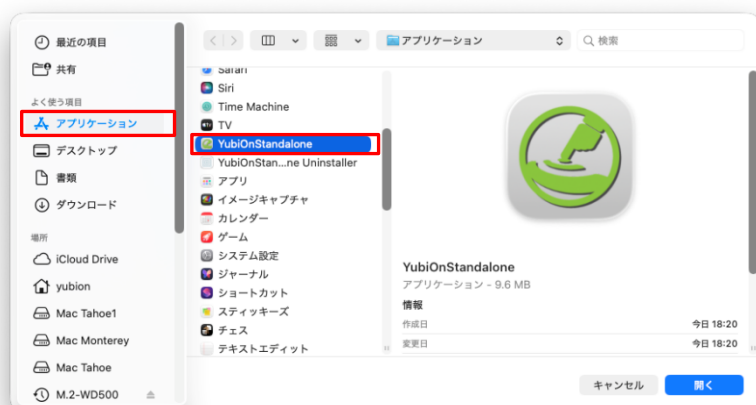
「入力監視」画面で「+」ボタンをクリックします。



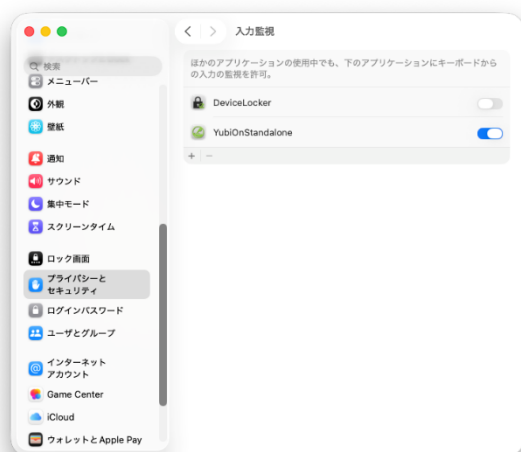
管理者の ID とパスワードを要求される場合はパスワードを入力して「ロックを解除」ボタンをクリックします。



表示される選択ウィンドウで「アプリケーション」>「YubiOnStandalone」を選択し、「開く」をクリックします。



一覧に「YubiOnStandalone」が追加されていることを確認してください。



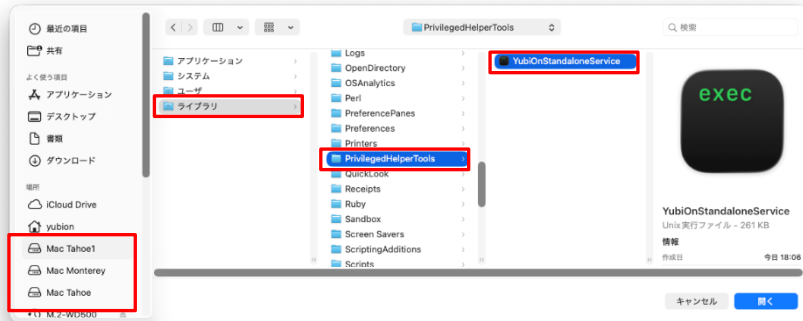
※「DeviceLocker」が表示されていない場合は同様の手順で追加してください。

※「DeviceLocker」を追加する際、DeviceLocker の終了確認メッセージが表示された際は、「終了して再度開く」をクリックしてください。

続けて「YubiOnStandaloneService」を追加します。

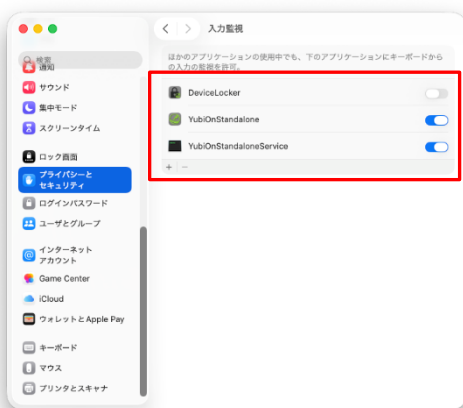
「入力監視」画面で「+」ボタンをクリックします。

表示される選択ウィンドウでストレージを選択 > 「ライブラリ」 > 「PrivilegedHelperTools」 > 「YubiOnStandaloneService」を選択し、「開く」をクリックします。

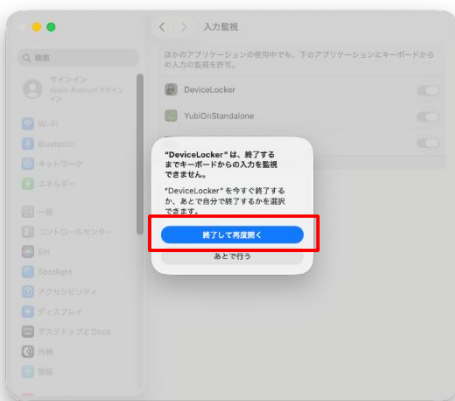


一覧に「YubiOnStandaloneService」、「DeviceLocker」、「YubiOnStandalone」が表示されていることを確認します。

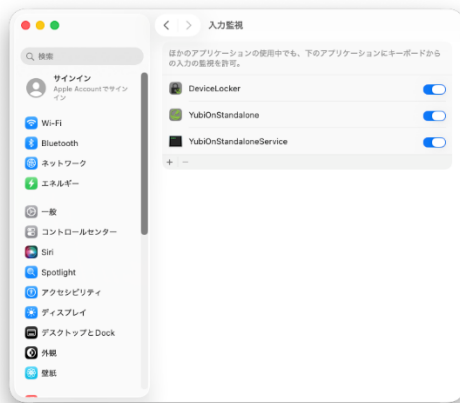
※MacOS Tahoe の特定のバージョン(26.1)では、「YubiOnStandaloneService」が表示されません。OS の表示上の問題であり、設定は正しく行えます。



「DeviceLocker」のトグルボタンをクリックし、オンに変更します。クリック時に表示されるポップアップウィンドウで「終了して再度開く」をクリックします。



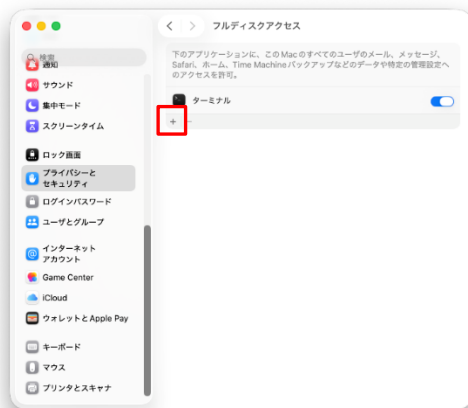
3つの項目のトグルボタンがオンになっていることを確認してください。



6. フルディスクアクセスの設定を行います

続けて「フルディスクアクセス」をクリックしてフルディスクアクセス項目画面を表示します。

「フルディスクアクセス」画面で「+」ボタンをクリックします。

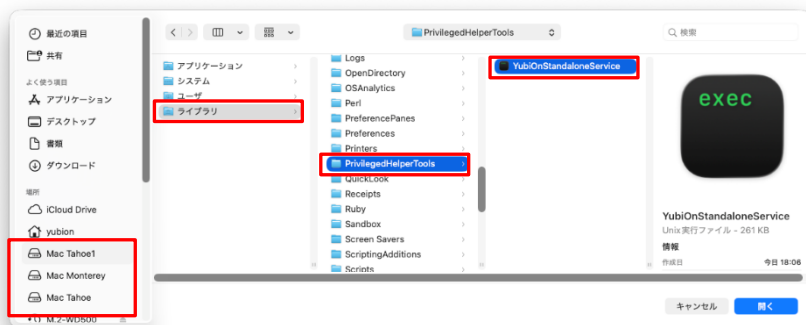


表示される選択ウィンドウで「アプリケーション」>「YubiOnStandalone」を選択し、「開く」をクリックします。



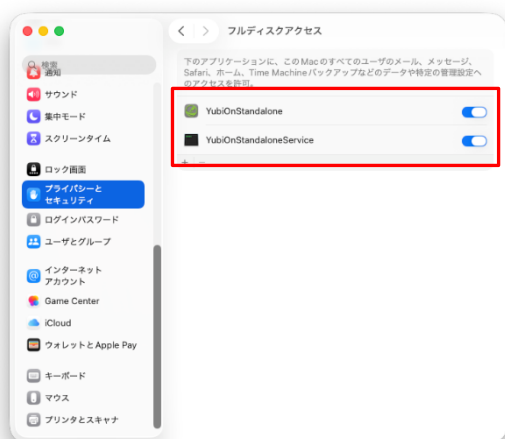
一覧に「YubiOnStandalone」が表示されていることを確認します。

「フルディスクアクセス」画面で「+」ボタンをクリックします。表示される選択ウィンドウでストレージを選択 > 「ライブラリ」 > 「PrivilegedHelperTools」 > 「YubiOnStandaloneService」を選択し、「開く」をクリックします。



一覧に「YubiOnStandaloneService」、「YubiOnStandalone」が表示されていることを確認します。

※MacOS Tahoe の特定のバージョン(26.1)では、「YubiOnStandaloneService」が表示されません。OS の表示上の問題であり、設定は正しく行えます。



設定完了後、マシンの再起動を行ってください。

3. 設定ツールの起動

YubiOn Mac Login Standalone を有効化するには、設定ツールを起動し、初期設定を行います。まず、設定ツールを起動します。

1. YubiOn 設定ツールを起動します

「アプリケーション」の「YubiOnStandalone.app」をダブルクリックしてください。

初回起動時のポップアップ

初回起動時に初期設定ポップアップが表示されます。初期設定が終わっていることを確認し、「閉じる」をクリックします。

初期設定が終わっていない場合はあらかじめ設定を完了して下さい。

「今後表示しない」チェックボックスをオンにすることで次回から表示されなくなります。



管理者 YubiKey 設定時のポップアップ

管理者 YubiKey の設定がオンになっている場合、「ログイン認証」ウィンドウが表示されます。

管理者 YubiKey を接続し、「認証」ボタンをクリックしてください。



2. ライセンスファイルを読み込みます

初回起動時は、ライセンス登録ウィンドウが表示されます。「ライセンスの登録」をクリックし、ライセンスファイル (license.slcx)を読み込んで「開く」ボタンをクリックしてください。

※ライセンスファイルがない場合は本ソフトウェアを動作させることができません。手元がない場合は販売元にお問い合わせください。



ライセンスファイルの登録に成功すると、使用可能な YubiKey のシリアル No.が表示されます。



※ライセンスファイルは提供された状態のまま登録を行ってください。ライセンスファイルを編集した場合、登録が失敗します。

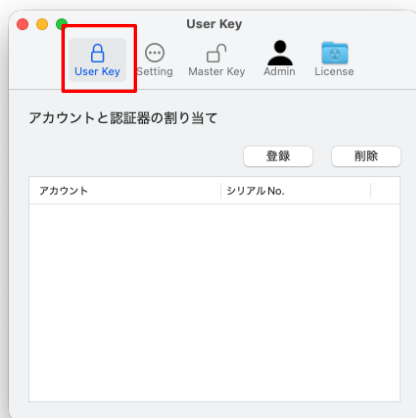
4. YubiKey の登録と各種設定の流れ

YubiKey による二要素認証の設定の流れです。

1. YubiKey を登録します

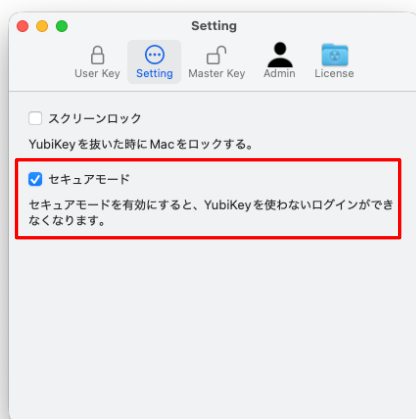
「User Key」画面で、ログイン認証用の YubiKey をユーザごとに割り当てます。割り当てを行うことによってパスワード + YubiKey によるログインが可能になります。

登録方法は、[「5.YubiKey の登録方法」](#)を参照ください。



2. セキュアモードをオンにします

「Setting」画面で、「セキュアモード」をオンにします。「セキュアモード」がオンの時、YubiKey を利用したログインを強制することができます。スクリーンロック機能もこちらで設定できます。設定方法は、[「7. 各機能の設定方法」](#)を参照ください。



3. その他の設定（マスターキーの登録・管理者用 YubiKey の設定）

「Master Key」画面で、マスターキーとして使用する YubiKey を登録できます。設定方法は、[「8. マスターキーの登録方法」](#)を参照ください。また、「Admin」画面で、管理者用の YubiKey を登録し、管理者以外が設定ツールの起動をできないように制限を設定することができます。設定方法は、[「9. 管理者用 YubiKey の設定方法」](#)を参照ください。

5. YubiKey の登録方法

1. 「アカウントと認証器の割り当て」の「登録」ボタンをクリックします

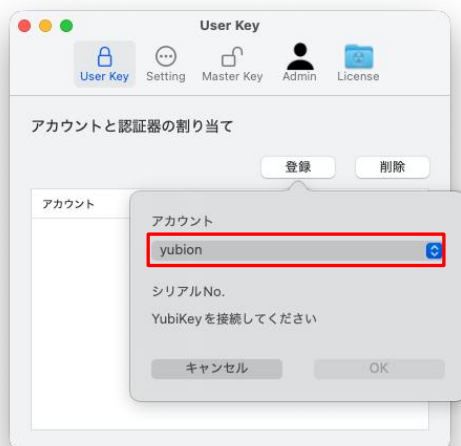
「User Key」画面を開き、「アカウントと認証器の割り当て」の「登録」ボタンをクリックします。



2. YubiKey と割り当てを行うアカウントを選択します

アカウントの選択項目で、割り当てたいアカウントを選択します。

※アカウントの選択ボックスはその PC にログイン可能なアカウントのみ表示されます。

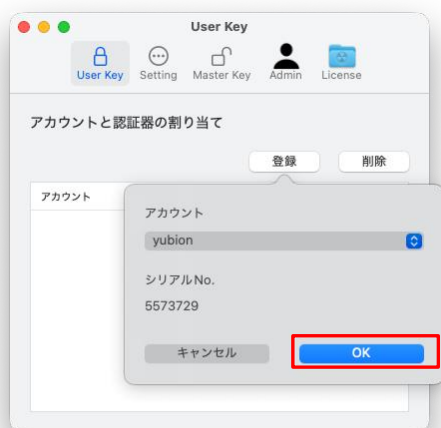


3. YubiKey 接続します

YubiKey を USB ポートに接続すると、「シリアル No.」の項目に YubiKey のシリアル No.が表示されます。

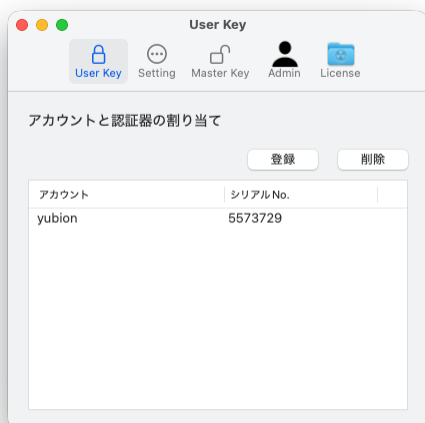
※複数の YubiKey を同時に接続すると正常に割り当てができません。複数の YubiKey を割り当てる場合は、必ず 1 本ずつ接続してください。

「OK」ボタンをクリックします。



4. 一覧に割り当て情報が追加されます

割り当てに成功すると、一覧に割り当て済みのアカウントとシリアル No.が表示されます。



6. 登録情報の削除方法

登録したアカウントと YubiKey 割り当ての削除を行います。

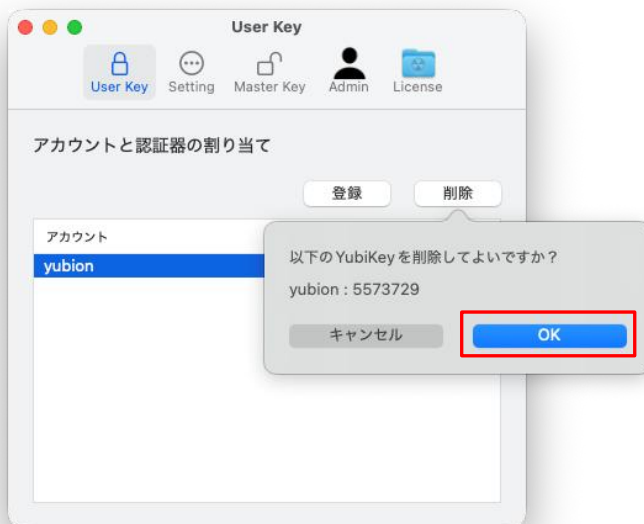
1. 削除したい割り当てを選択します

削除したいアカウントと YubiKey の割り当てを選択し、「削除」ボタンをクリックしてください。



2. 削除を実行します

確認ポップアップ画面で、「OK」ボタンをクリックして削除を実行します。



※「セキュアモード」がオンの時、選択した YubiKey を削除するとマスターキー登録を含めたすべての割り当てが削除される場合は確認メッセージが表示されます。「OK」をクリックすると「セキュアモード」がオフになります。



3. 一覧から割り当て情報が削除されます

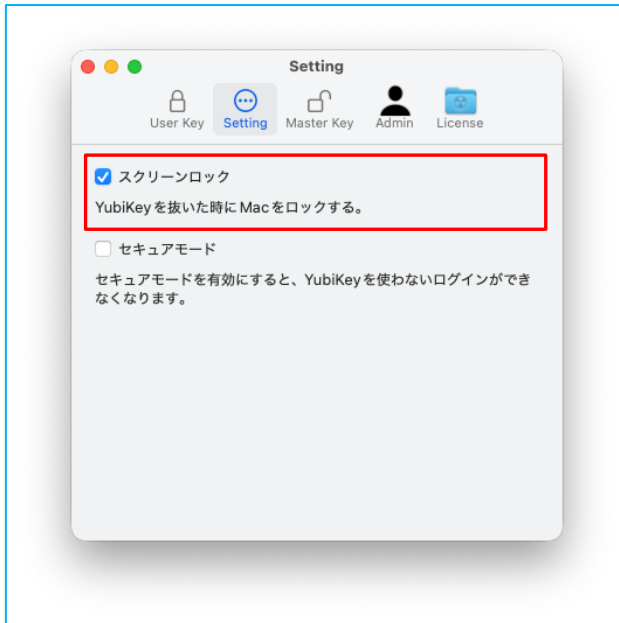


7. 各機能の設定方法

「Setting」画面で各機能の設定を行えます。機能をオン(有効化)する場合は、機能名の左のチェックボックスをクリックし、チェックボックスがチェックされた状態にしてください。

● スクリーンロック設定

YubiKey を抜いたときの動作を設定します。



「オフ」

YubiKey を抜いたときに何も行いません。

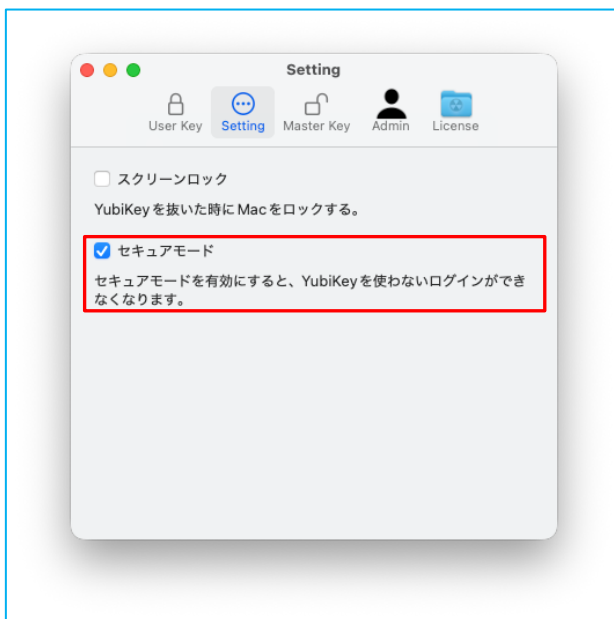
「オン」

YubiKey を抜いたときにスクリーンロックを行います。

※設定操作中にスクリーンロックされてしまうことを防ぐため、「オン」に設定している場合でも、設定ツールの起動中はYubiKey を引き抜いてもスクリーンロックは行いません。

● セキュアモード設定

YubiOn の動作モードを選択します。



「オフ」

YubiKey を接続しない状態でログインが可能です。

※この設定がオフの場合、YubiKey を使わない通常のログインが可能のため、セキュリティの強化が十分ではありません。セキュリティを強化するため、セキュアモードの設定をおすすめします。なお、オンに設定する前に、万一ログインができなくなった時のため、バックアップを取得してください。

「オン」

YubiKey を使うログインのみ可能になります。

ログイン時には必ず YubiKey が必要となるため、セキュリティが強化されます。

8. マスターキーの登録方法

全てのユーザ共通で利用したい YubiKey を登録します。マスターキーとして登録された YubiKey は全てのユーザのログイン時に利用できます。

1. 「Master Key」の「登録」ボタンをクリックします



2. YubiKey を登録します

YubiKey を USB ポートに接続します。YubiKey のシリアル番号が表示されたら「OK」ボタンをクリックしてください。



3. 一覧に登録した YubiKey が表示されます

マスターキーに登録した YubiKey は一覧に表示されます。

登録を削除する場合は一覧から対象 YubiKey を選択し、「削除」ボタンをクリックしてください。

9. 管理者用 YubiKey の設定方法

管理者用 YubiKey の登録と設定を行うことで、設定ツール起動時に管理者用登録した YubiKey が必要になります。管理者以外が設定ツールを起動することを制限したい場合にこの設定を行ってください。

1. 「Admin」画面を開き「登録」ボタンをクリックします



2. YubiKey を登録します

管理者が使用する YubiKey を USB ポートに接続します。YubiKey のシリアル番号が表示されたら「OK」ボタンをクリックしてください。



3. 登録した YubiKey 情報が一覧に表示されます

管理者用に登録した YubiKey が一覧に表示されます。

登録を削除する場合は一覧から対象 YubiKey を選択し、「削除」ボタンをクリックしてください。

4. 設定をオンにします

「設定ツール利用時に用いる YubiKey を限定する」のチェックをオンにします。



設定をオンにした時の設定ツール起動時のポップアップ

設定をオンにすると、次回設定ツール起動時、「ログイン認証」ポップアップが表示されるようになります。管理者用に登録した YubiKey を接続し、「認証」ボタンをクリックすると設定ツールが起動します。



10. ライセンス情報

ライセンス情報画面で、利用可能な YubiKey の一覧が確認できます。

1. ライセンス情報

「License」をクリックすると、現在のライセンス情報が表示されます。



一覧の各項目は以下の通りです。

「**ステータス**」 …ライセンスの有効状態を表示します。

「**有効期限**」 …ライセンスの有効期限日時です。

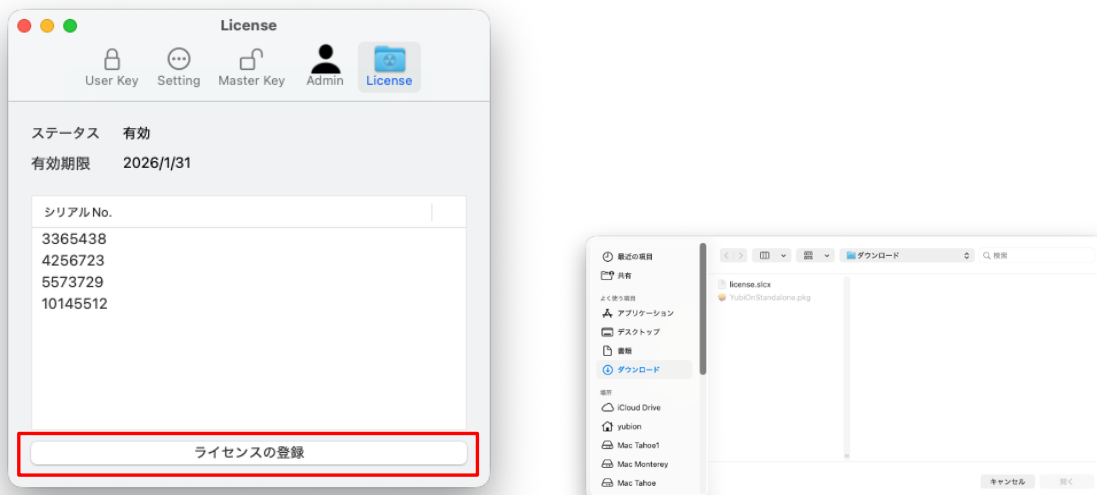
有効期限が切れると本ソフトウェアが利用不可能になり、セキュアモードがオンになっていても二要素認証が有効になりません。有効期限が切れる前に販売元から有効なライセンスを入手し、更新を行ってください。

「**シリアル No.**」 …利用可能な YubiKey のシリアルナンバーを一覧表示します。

2. ライセンス再登録

利用できる YubiKey の追加などで、ライセンスを再購入した時は、新しく入手したライセンスファイルを再登録してください。

「ライセンスの登録」ボタンをクリックし、ファイルの選択ウィンドウでライセンスファイルを読み込み、「OK」ボタンをクリックします。



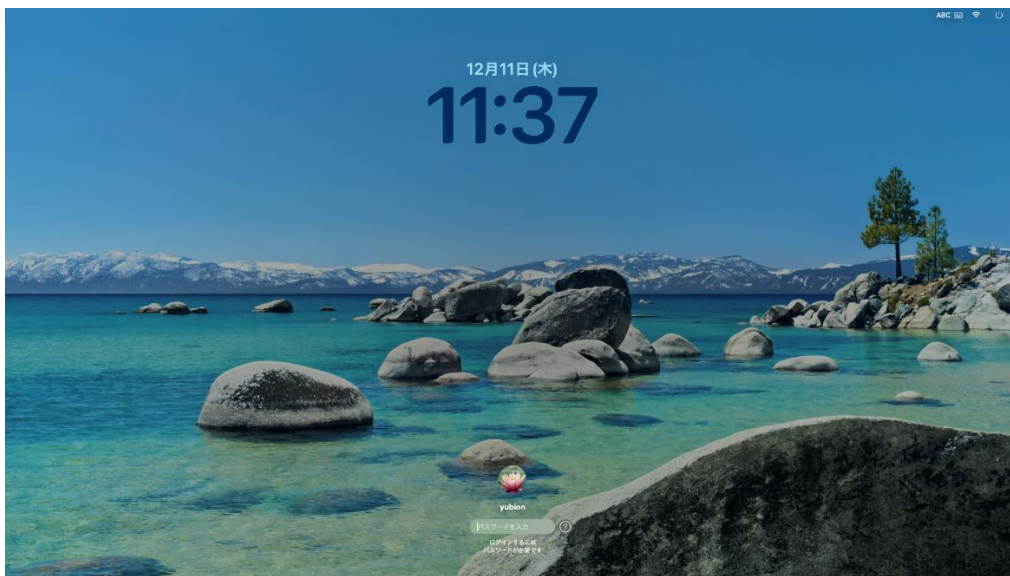
ライセンスが正しく読み込まれるとライセンスの各項目が更新されます。

1 1. YubiKey を使ったログイン手順

macOS にログインする手順について説明します。事前に設定ツールで YubiKey の割り当てを行い、「セキュアモード」をオンに設定してください。

1. ログイン画面を表示します。

ログイン画面を表示し、設定を行ったアカウントを選択します。



2. YubiKey を接続します。

割り当て済みの YubiKey またはマスターキーとして登録した YubiKey を接続します。

※複数の YubiKey を同時に接続しないようにしてください。複数の YubiKey を同時に接続すると正常に認証できない場合があります。

3. ログインを行います。

パスワードを入力し、ログインを行います。

正しい YubiKey が接続されているとログインが成功します。

※YubiKey が接続されていない場合や、接続した YubiKey に誤りがある、または複数の YubiKey が同時に接続されている場合などはログインが失敗します。登録した YubiKey が正しく接続されていることを確認してください。

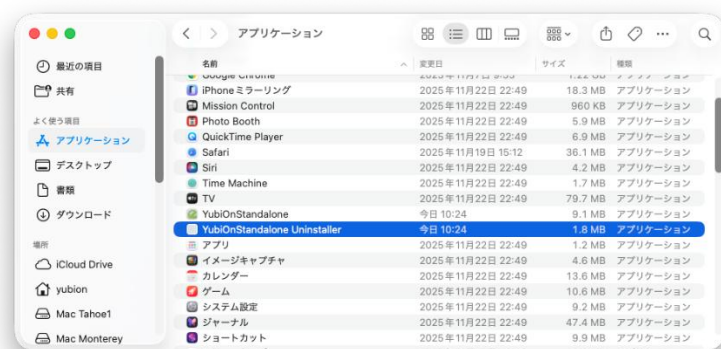
※FileVault を有効にしている Mac の場合、Mac 起動直後は FileVault の暗号化解除とログインの、計 2 回のパスワード入力が必要です。(Ver. 1.2.1 以降)

1 2. アンインストール方法

コンピューターから本ソフトウェアを削除します。本ソフトウェアの利用を終了する場合に行ってください。

1. アプリケーションを開きます

[アプリケーション]画面を開き、「YubiOnStandalone Uninstaller」を探します。



2. アンインストールを実行します

[アプリケーション]画面で、「YubiOnStandalone Uninstaller」を実行します。

「アンインストール」ボタンをクリックしてアンインストールを開始します。



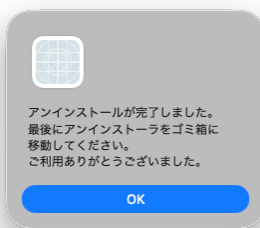
確認メッセージで「OK」をクリックします。



管理者ユーザ名とパスワードを入力し、「OK」ボタンをクリックします。

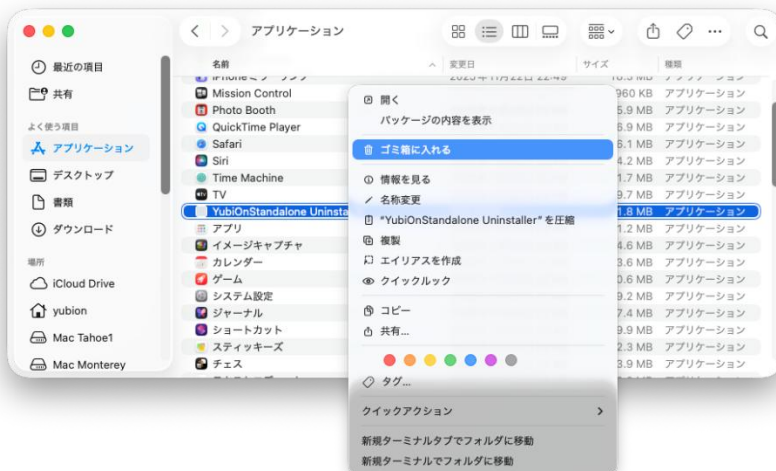


アンインストールの完了メッセージで「OK」ボタンをクリックします。



3. アンインストーラーを削除します

「YubiOnStandalone Uninstaller.app」を右クリックして「ゴミ箱に入れる」を選択し、ファイルを削除します。



13. サポート情報

● 動作環境

対応 OS : macOS Sonoma (14.8.2)

macOS Sequoia (15.7.2)

macOS Tahoe (26.1)

※カッコ内は弊社動作確認時のバージョンです。

メモリ : 1GB 以上

ストレージ:100MB 以上のストレージ空き容量

● お問い合わせ先

販売代理店、または YubiOn サポートチームへお問い合わせください。

YubiOn サポートチーム : support@yubion.com

● 製造元

株式会社 ソフト技研 : <http://www.sgk.co.jp/>

付録

● ログ出力について

以下ディレクトリに、本ソフトウェアの動作に関するログが出力されます。

/Users/Shared/Library/Application Support/YubiOnStandalone/logs/

■ 出力されるログファイル

ファイル名	説明
DeviceLocker.log	YubiKey 抜き差しに関するログ。
PamYubiOnStandalone.log	ログイン動作に関するログ。
YubiKeyPersonalization.log	YubiKey アクセスに関するログ。
YubiOnService.log	バックグラウンドサービスに関するログ。
YubiOnStandalone.log	設定ツール動作に関するログ。